

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	管理者やリーダー、計画作成担当者を中心に、職員の気付きや意見を基に、入居者本位の介護計画を作成できるように努めていく。また、個別の『夢プロジェクト』の実現に取り組んでいく。	入居者全員『夢プロジェクト』の実現。 入居者全員の意見を介護計画に盛り込む。	『夢プロジェクト』の実現に向けて、御家族入居者様から『夢』の意見を頂き、実現できるように、職員で話し合いを行い、取り組みを増やしていきたい。また、ご本人の『夢』を、介護計画に盛り込んでいく。	24 ヶ月
2	37	年2回の災害訓練を行っている。家族の参加はあったが、地域の協力までには至っておらず、地域との協力体制を深めていくためにも、要援助者の安否確認や救護活動、夜間を想定した訓練を予定していく。	地域との交流を深める(運営推進会議や行事等の地域からの参加者の増加) 月1回の職員会議で、自主訓練の実施。	運営推進会議での呼びかけや行事等でのチラシの配布、地域での『いきいきサロン』への参加を通して、地域に施設の事を知って頂き、交流を深めて、参加に繋げていく。また、職員も積極的に、防犯講和等の参加を自主的に行い、自主訓練(避難経路・誘導方法等)も毎月行って行く。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月